

大会ルールの概要

Outline of rules governing competitive events

参加車両は、学生が構想・設計・製作したもので、2002FSAE又は2003FSAEの規定を満たしていることです。車両の構成部品についても、安易に市販品等を用いるのではなく、できる限り学生自らが製作することをモットーにしています。また、プロの技術者・研究者から情報を入手することは許容していますが、設計を決定したり設計図を書いてもらってはいけないことにしています。

安全面については厳格で緻密なルールにしていますが、学生たちの知識や独創性や構想力が大いに発揮できるように、安全要件を除いた設計上の制約は必要最小限にしています。

参加資格は、大学院、大学、短大、高専、又は短大相当の専門学校の学生が対象です。なお、競技会の7ヵ月前までに卒業した者は参加資格を有します。

【主な設計要件】 Main design requirements

- ①タイヤがカウルで覆われてなく、コクピットがオープンなフォーミュラスタイルの4輪車両であること。
- ②4サイクルピストンエンジンで排気量610cc以下。オリジナル設計の加給器の装着は可。
リストラクター（吸気制限装置）の最大直径は20mm。
- ③ホイールベース1525mm以上。トレッドは、フロント又はリアの大きい方に対して75%以上。ホイールは8インチ以上。
- ④排気音量は、排気口から水平面45度、50cmの位置で110dB以下（所定の回転数）。

【主な安全要件】 Main safety requirements

- ①横転・正突・側突時にドライバーを保護するために、フロント・リアのロールフープ、バルクヘッド前方のクラッシュゾーン、サイドプロテクション、フレームメンバー等について構造・材料など詳細規定。
- ②車両前端からロールバーメインフープ又は防火壁の間のドライバー席に車体開口部がないこと。
（コクピット開放部に関して定めることは除く。）
- ③ドライバー安全規則として、拘束システム（5又は6点式シートベルト）、保護用具（ヘルメット、スーツ、手袋など）視認性、ヘッドレスト、ドライバー脱出5秒以内、転覆安定性、防火壁、消火器等について詳細規定。
- ④ブレーキは4輪すべてに作動し、独立した2系統の液圧回路を有すること。ブレーキペダルのすっぽ抜け時、それを検知しエンジン停止するスイッチを装備。
- ⑤燃料タンクはメインフープとタイヤを結んでできる面の内側に装備（容量は7.57ℓ以下）。

【主な競技要件】 Main competition requirements

- ①静的競技のうちコスト・製造分析と設計については、大会前(約2ヵ月前)に所定のコストレポートと設計レポートの提出を義務づけ。未提出の場合には該当競技のチーム得点はゼロとする。
- ②車検に合格し、車検ステッカーが貼られている車両でなければ、プラクティス走行および動的イベントに参加できない。
- ③動的競技では、一人のドライバーは二つの競技を超えて運転できない。耐久走行と共に燃費も評価するが、これは一つの競技としてカウントする。一つの競技で2回競技する際は、二人のドライバーが1回ずつ運転する。



競技概要 | Outline of competition

競技種目	競技概要	配点	競技場所
車検	車両の安全・設計要件の適合、ドライバーの5秒以内脱出、ブレーキ試験（4輪ロック）、騒音試験（所定の条件で排気音110dB以下）、チルトテーブル試験（車両45度傾斜で燃料漏れ無し。ドライバー乗車し車両57度傾斜で転覆しない）	-	スタンド裏 動的競技会場
静的競技	コスト	100	スタンド裏
	プレゼンテーション	75	本コース ピット2階
	設計	150	スタンド裏
動的競技	アクセラレーション	75	動的競技会場
	スキッドパッド	50	
	※ オートクロス	150	
	※ エンデュランス	350	
	燃費	50	
合計		1000	

※コースの長さは変更になる可能性があります。